

近畿地方整備局淀川ダム統合管理事務所
資料配付

配布日時	平成20年12月11日 14時
------	--------------------

件名	天ヶ瀬ダムへの立入を禁止しています。
----	--------------------

概要	<p>淀川ダム統合管理事務所天ヶ瀬ダムでは、現在ダムへの立入を禁止しています。その理由は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・ゲート修繕工事による安全確保・天ヶ瀬ダムで発生した投身自殺防止 <p>尚、投身自殺防止に向けては、専門家や地元宇治市の方々に現場を見ていただき、再発防止に取り組めます。</p>
----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ 京都府政記者室 宇治日刊記者クラブ 宇治日刊地方記者クラブ
------	---

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 淀川ダム統合管理事務所 副所長 尾上 雅彦 TEL072-856-3131
--------	---

1. 発表の主旨

- 1) 天ヶ瀬ダム上の通路は建設以来24時間解放しており、見学者やハイカーなど、年間約5万人が訪れる宇治観光地のひとつとなっています。
- 2) しかし、今年は12月から次の理由によりダム上の通路を閉鎖し、一般の方の立入を全面禁止にしました。
 - ①天ヶ瀬ダムで発生した投身自殺防止対策
 - ②ゲート修繕工事等による安全確保
- 3) 頻発する天ヶ瀬ダムでの投身自殺対策については、過日、専門家や地元宇治市を交えた場でのご意見も参考に「天ヶ瀬ダムでは投身自殺を起こさせない。」という強い意志で、職員一同再発防止の強化に取り組みます。

2. 再発防止策の強化

① 天ヶ瀬ダムへ立入禁止

- ・ダム上の見学通路へ進入できる京都府道3号線側と、宇治市の森林公園側の2箇所を24時間立入禁止にしています。
- ・ただし、昼間（土日祭日含）の8：00～17：00の間は、ビデオ視聴や自動販売機・休憩が可能なPRコーナーとトイレの利用はできます。
- ・夜間（17:00～翌日8:00）は、不審者が進入すればセンサーライト及びパトライトにより警告し、同時に宿直している警備員にも通報されます。

② 天ヶ瀬ダムでのソフト対策

- ・昼間は監視員が常駐し来場者の安全監視を行います。
- ・過去の自殺事例等を再検証し、再発防止のために事故者の行動資料を整理します。
- ・ダム施設監視用のカメラを利用して、不審な来場者等の把握に勤めます。

3. その他

- ① 専門家から特に、「自殺防止への取り組みで最も重要な事は、思い悩んでいる者が自殺を決意し行動に移す以前に、家庭、友人、企業、地域、自治体・行政、ボランティア、病院、報道等々、回りの全ての方々による気づき等の活動が無ければ自殺は防げない。」との強いご意見がありました。
- ② 近年、社会現象として、悩みを持った人たちが多くなっています。報道関係の皆様におかれましては、自殺防止における取り組みにご配慮、ご協力をお願いします。